

鶴見あけぼの保育園だより 2025年8月号

盛暑続きの夏ですが、雨の日以外毎日の様にプール・水遊びを楽しみ今しかない夏を満喫している子どもたちです。水とのたわむれは、子ども達を大きく成長させてくれます。水に顔をつけることが苦手だったり、潜るのが苦手だったりなど、友だちや保育士と水しぶきを浴びながら楽しむ中で、苦手を克服しています。鶴見あけぼの保育園での水との関わりは、シンプルに水だけと関わります。自分の手足や全身を動かすことでの変化する水。基本的には道具（ジョーロ・プリンカップ等）を使わず、子ども自身が主体的に動くことで生まれ出される水の動きと我身の全身の身のこなしを楽しみます。仲間と一緒にだからこそ味わえる楽しさです。

長い夏になりそうですが、今しかない2025年の夏を有意義に過ごさしよう。汗をしっかりかいて、クーラーは当たりすぎないこと。食事をきちんと摂り、ぐっすり眠ること。そしてスマホから離れ、自然の音や変化に心身をゆだねる時間を作りましょう。

（園長 穴井）

被爆80年、命に向き合う8月

8月は、原子爆弾が広島・長崎に投下された月であり、お盆を迎える月でもあります。被爆80年の今年、長崎の金森史朗市長は、日本政府に対して「一日も早い核兵器禁止条約への署名・批准」を求めました。同時に…「核抑止に頼らない、安全保障政策への転換も」求めました。

平和式典では、長崎の小学生らによる「クス/キ」が大合唱され、この歌の作詞、作曲者である福山雅治さんがNHKの番組でこの歌に寄せる想いを語られました。

「クス/キ」の歌と合唱する子ども達、そして指揮者の姿に胸が締めつけられる想いでした。

▶ 9月1日(月)～9月5日(金) 親と子の原爆パネル展 鶴見区役所にて開催

祝あけぼの20周年延期

9月27日(土)に開催

台風9号が関東に接近していたことから、8月2日(土)に予定していた20周年行事を延期させていただきました。

参加を予定されていた皆様には、申し訳ありませんでした。

9月27日(土)の申し込みにつきましては、現在 Google フォームにて改めて受付けていますので、よろしくお願いします。

<申し込み>

QRコード



リンク→ <https://forms.gle/RkVrZHKVvAy2ijJ6>

連絡先：鶴見あけぼの保育園 045-511-1304